国土をめぐる様々な情報の モニタリングについて

国土をめぐる様々な情報のモニタリング

第一回研究会での意見を踏まえ、既存の空間情報システムや統計データを活用して、効率的にわかりやすい「国土をめぐる様々な情報のモニタリング」を行う。

モニタリングの基本概念

・多様な主体が自ら望ましい国土のあり方を模索し、判断し、行動したくなる情報基盤

現行モニタ リング課題

基礎的情報の更なる 収集・分析 地理情報の更なる 利活用

国民との情報の共有

原則

国民に広く公開されている情報を通して国土のモニタリングを行う。

検討方針

現行モニタリングと地図情報システム の活用

わかりやすさ、利用しやすさの検討

既存統計情報、地図情報システムとの連携

電子国土

国土計画局地理情報システム

統計データ・ ポータルサイト 統計GIS プラザ

国民と行政が、サイトに掲載される同じ情報を通して問題を共有し、コミュニケーションをとる。